

メンテナンス部会の黎明期

～部会の誕生からメンテナンス運動体へ～



2013年7月10日(水曜日) 建築家会館1階大ホール

CPD 2.5単位

建築家のサロンのような雰囲気の中で、建築家がメンテナンスをおこなう行為そのものが白眼視される時代でした。これからバブル経済の絶頂をむかえようとするときに、建物の経済的な価値は土地に比べて希薄なものになっていました。いくらでも新築の仕事があるのです。それにもかかわらず先駆者たちはいち早く「スクラップアンドビルドからストックの時代へ」を提唱し、「トータルメンテナンス」の思想をかかげて活動を始めます。その運動は25年たった今日においてさえ色褪せていません。

1988年に技術部会のなかにメンテナンス分科会が誕生します。幾人かの先駆者たちがそれぞれの立場で、改修に重きを置き建築家としての活動を継続してきました。メンテナンス部会設立25周年の節目にあたり、これまでの部会長を務められた方々から当時のお話を伺うことで、メンテナンス部会のあゆみを紐解いてみたいと思います。第3代部会長を務められた共同設計五月社の三木哲氏に改修についての取り組みを振り返っていただきます。

●セミナー（メンテナンス部会設立25周年記念プロジェクト）

日時：2013年7月10日(水曜日) 18:00pm～20:30pm

会場：建築家会館1階大ホール

東京都渋谷区神宮前2-3-18

地下鉄 銀座線「外苑前」駅下車徒歩5分

定員：100名（先着順受付）

受講料：1,000円（学生：無料）

講師：共同設計五月社一級建築士事務所

三木哲氏

1. メンテナンス部会の興り
2. スクラップアンドビルドからストックの時代へ
3. 三木哲が考えた改修とは
4. その他
5. 質疑応答（意見交換）



1915年に建てられた原爆ドームは改修技術で現存している

主催：日本建築家協会関東甲信越支部メンテナンス部会

申込：下記の参加申込書にご記入のうえ7月10日(水)迄にFAXにて日本建築家協会までお申し込みください

申込先：JIA日本建築家協会／関東甲信越支部／〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館（担当：菊地）TEL 03-3408-8291

参加申込書 ○印を付けてください

FAX 03-3408-8294

<input type="checkbox"/> プロフェッショナルのための技術セミナー		
氏名	他名	受講料：1,000円
勤務先	Tel	Fax
所属	<input type="checkbox"/> メンテナンス部会会員 <input type="checkbox"/> JIA会員 <input type="checkbox"/> JASO会員 <input type="checkbox"/> marta会員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他	
JIA会員番号	No.	